

平成17年2月7日(月)

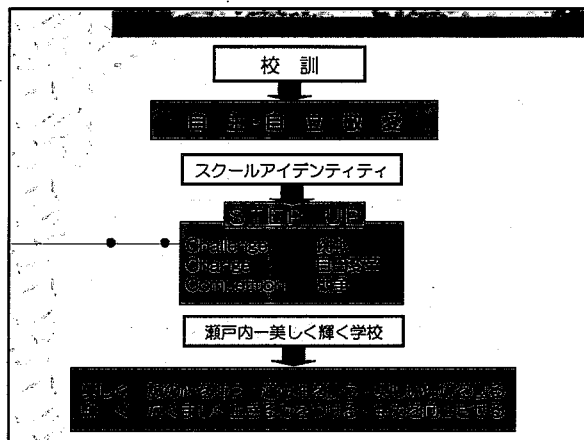
平成16年度道德教育合同研究報告会
第10回定例報告会資料

『高等学校における道德教育』

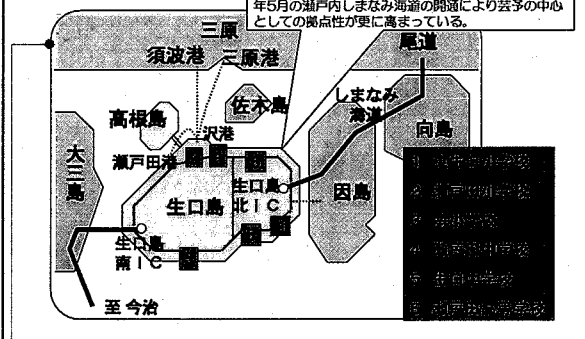
広島県立瀬戸田高等学校
生徒指導主事 新宅 昭二

『心に響く「瀬高STEP UP」の実践と発展・充実』

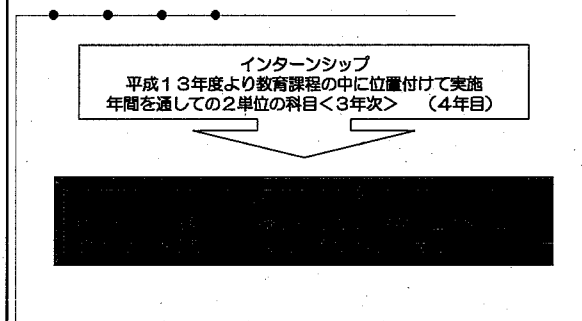
広島県立瀬戸田高等学校
生徒指導主事 新宅 昭二



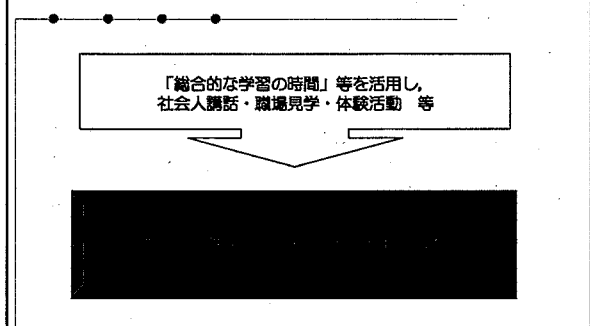
町の幹産産業はレモン等の柑橘類の栽培や造船業、耕三寺・平山郁夫美術館などを中心とした観光である。また、島ごと美術館の野外彫刻など芸術・文化の町として「文化の薫る町づくり」を推進している。平成11年5月の瀬戸内しまなみ海道の開通により芸予の中心としての拠点性が更に高まっている。



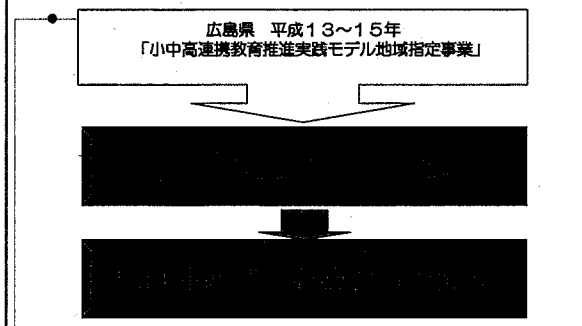
インターンシップ
平成13年度より教育課程の中に位置付けて実施
年間を通しての2単位の科目＜3年次＞（4年目）



「総合的な学習の時間」等を活用し、
社会人講話・職場見学・体験活動 等



広島県 平成13～15年
「小中高連携教育推進実践モデル地域指定事業」



本年度の実践

- 生涯学習の推進
- 地域・県内や学校行事の充実・発展
- 県内各地に点在する施設を連携した運営
- 高等学校関係のネットの作成

推進体制の確立 「瀬戸田高校道徳教育推進協議会」

所属・職名	氏名
広島県教育委員会 指導第三課	島田 浩明
広島アドバイザー 京都教育大学 副学長	小寺 正一
瀬戸田市長	田原 秀生
瀬戸田町教育委員会教育長	
平山和夫美術館長・ライオンズクラブ代表	平山 和夫
第三等運動館長・ロータリークラブ代表	前田 孝三
農生農業委員代表	木村 誠一
老人クラブ連合会長	牧野 孝夫
瀬戸田町青少年育成財団会長	
瀬戸田町子ども会連合会長	原田 隆
広島県立瀬戸田高等学校 校長	永井 秀
広島県立瀬戸田高等学校 校長	林 孝幸
広島県立瀬戸田高等学校 校長	佐藤 孝三
広島県立瀬戸田高等学校 事務長	市田 浩
広島県立瀬戸田高等学校 施設部長	富田 秀夫
広島県立瀬戸田高等学校 生徒指導主事	新谷 昭二
広島県立瀬戸田高等学校 教務主任	丹重 祐治
広島県立瀬戸田高等学校 道徳指導主事	山本 雅司
広島県立瀬戸田高等学校 保健主事	田中由美子

体験活動・学校行事の充実・発展

PTAとの協働による作文・読書の取り組み

修学旅行

オランダフェア開催・運動会・文化祭

道徳性を育成する視点を確認にした授業の実施 教科との関連の明確化

項目	1 生命	2 愛	3 日本人	4 自由	5 幸福	6 働く	7 人間
基礎知識	生命尊重 死生観 美徳の全 自然環境 等	思いやり 寛容性 人間性	郷土愛 愛国心 文化の継承 文化の創造 誇り 異文化理解	権利と義務 自由と責任 公平 社会正義 平和 国際理解 国際協力	経済の発展 平和 社会正義 文化 社会 自立持続 発展	自己実現 職業意識 職業の発展 職業の尊重 職業の尊重	人間性 人間性 人間性 人間性 人間性 人間性 人間性
学習指導 要領との 関係	ア 人間尊重 の教育と 生命に 対する 態度の 育成	イ 思い やり の育成	エ 郷土 愛 の育成	エ 自由 と責任 の育成	エ 幸福 の育成	エ 働く ことの 意義の 育成	エ 人間 性の 育成
現代文	『源氏物語』	『源氏物語』	『源氏物語』	『源氏物語』	『源氏物語』	『源氏物語』	『源氏物語』
古文	『竹取物語』	『竹取物語』	『竹取物語』	『竹取物語』	『竹取物語』	『竹取物語』	『竹取物語』
世界史A	人間の歴史と 文化	人間の歴史と 文化	人間の歴史と 文化	人間の歴史と 文化	人間の歴史と 文化	人間の歴史と 文化	人間の歴史と 文化

道徳性を育成する視点を明確にした授業

項目	1 生 命	2 愛	3 日 本 人	4 自 由	5 幸 福	6 働 く	7 人 間
内 容	生命倫理 クローン 命への畏敬 臓器移植と物心二元論等 宗教的なものの見方・考 え方	愛とは何か (恋愛、家族愛、思想 家の愛) 温かい人間愛 無償の愛	日本人のものの見 方・考え方 精神風土 比較文化	自由とは何か 相互の人権を尊重する生 き方とは	進歩し続ける文明との関 わり方 文明の発達には、人間を幸 福にしたか 科学者の責任	健全な勤労観の育成職業と 余暇 ボランティア活動 国際貢献 福祉	人間とは何か 自分とは何か 弱さ・脆さの克服 気高い生き方
関連価値	生命尊重 死生観 畏敬の念 自然愛護 善美	思いやり 真摯愛 人間愛	郷土愛 愛国心 文化の継承 文化の創造 誇り 異文化理解	権利と義務 公正公平 社会連帯 公徳心 自由	真の幸福 平和 国際理解 環境	勤労 自己実現 社会の実現 仕 互扶助 助	自尊 自己肯定感 個性の尊重
学習指導要領との関連	ア 人間尊重の精神と生 命に対する畏敬の念を培 う	イ 豊かな心をはぐく む	ウ 伝統的な文化を継 承し、発展させ、さら に個性豊かな文化の創 造に努める人間を育成 する	エ 民主的な社会及び国 家の形成発展に努める人 間を育成する	オ 平和的な国際社会の 実現に貢献できる人間を 育成する	カ 未来を拓く主体性のあ る日本人を育成する	キ 道徳性を養う
国語総合（現代文）	「羅生門」	「指」	「言葉」 「自然と人工」	「羅生門」	「自然と人工」	「鉄塔を登る男」	「指」 「羅生門」 「花とかいもちひ」 「竹取物語」 「伊勢物語」
国語総合（古典）	「竹取物語」						
世界史A	人類の誕生と進化			人種差別・民族差別	二つの世界大戦		
数学Ⅰ・A				様々な考え方ができる課 題に対して、複数の生徒 が自らの考え方を説明す る。その考え方を受け入 れるとともに、自らの考 え方を深める			
理科総合A							
保健体育		集団行動	体育祭活動				
保健	感染症とその予防 エイズとその予防					自己実現	自己実現
音楽Ⅰ							
美術Ⅰ	ポスター「たばこの害」			ポスター「たばこの害」			手のデッサン
書道Ⅰ			古典を学習すること で、古の書風・筆使い を学び、それをもとに 自らの書表現をする				
英語Ⅰ	自然と人間の共生 科学で解明できること 「沈黙の春」 環境保護	星の王子様	津軽三味線と吉田兄弟	赤毛のアン	世界の言語 名前の呼び方 地雷魔術	吉田兄弟の夢の実現	星の王子様
オーラル			異文化理解と日常英会 話の習得				
家庭基礎	子どもの成長と生活	高齢者の福祉	食生活を考える (伝統の味)		消費生活と環境	人生と家族 (ライフコース)	
情報A							
現代文	詩歌	物と心 みどりのゆび 詩歌	さくらさくらさくら		2度目の宇宙飛行から 帰って 情報は整理するな	アフリカという森	こころ 山椒魚
古典		伊勢物語 百人一首	徒然草 方丈記 枕草子				論語 孟子 荀子
日本史B			(全てにわたって) アイデンティティの確 立と広い視野を持ち、 国際社会における位置 づけを理解を深め、社 会人としての生き方を 考える (選択学習) 「日本人の生活と信仰」	「幕藩体制の成立」 「第二次世界大戦」 「占領と改革」 など	「21世紀の課題」		
数学Ⅰ				様々な考え方ができる課 題に対して、複数の生徒 が自らの考え方を説明す る。その考え方を受け入 れるとともに、自らの考 え方を深める			
数学Ⅱ・B				様々な考え方ができる課 題に対して、複数の生徒 が自らの考え方を説明す る。その考え方を受け入 れるとともに、自らの考 え方を深める			
化学Ⅰ							
生物Ⅰ							
保健体育			体育祭活動				
保健	結婚生活と健康 妊娠出産と健康 家族計画と人工妊娠中絶	思春期と健康 結婚生活と健康			社会生活と健康の單元す べて	働くことと健康 健康的な職業生活	
音楽Ⅱ							
ソルフェージュ							
美術Ⅱ		新切り絵「思い出」					
素描							
構成							
書道Ⅱ			古典を学習すること で、古の書風・筆使い を学び、それをもとに 自らの書表現をする				
英語Ⅱ	障害者スポーツ	ジョンレノン、愛、生 き方	異文化理解 (韓国・朝鮮)		国際理解 平和(原爆) メディアリテラシー		生き方 アボリジニー、人間、自然
ライティング							
家庭総合	子どもを育てる		食生活を見つめる (日本の食糧形式)				
情報A							
情報と表現			自分の住む町のパンフ レット作成				

道徳性を育成する視点を明確にした授業

項目	1 生 命	2 愛	3 日 本 人	4 自 由	5 幸 福	6 働 く	7 人 間
内 容	生命倫理 クローン 命への畏敬 臓器移植と物心二元論等 宗教的なものの見方・考 え方	愛とは何か (恋愛、家族愛、思想 家の愛) 温かい人間愛 無償の愛	日本人のものの見 方・考え方 精神風土 比較文化	自由とは何か 相互の人権を尊重する生 き方とは	進歩し続ける文明との関 わり方 文明の発展は、人間を幸 福にしたか 科学者の責任	健全な労働観の育成職業と 余暇 ボランティア活動 国際貢献 福祉	人間とは何か 自分とは何か 弱さ顔の克服 気高い生き方
関連価値	生命尊重 死生観 規範の念 自然愛護 審美	思いやり 真実愛 人間愛	郷土愛 愛国心 文化の継承 文化の創造 誇り 異文化理解	権利と義務 公正公平 社会道徳 公徳心 自由	真の幸福 平和 国際理解 環境	勤労 己実現 社会の実現 相互扶助 感謝	自己同一性 自己肯定感 個性の伸長 個性の尊重
学習指導要領との関連	ア 人間尊重の精神と生 命に対する畏敬の念を培 う	イ 豊かな心をはぐく む	ウ 伝統的な文化を継 承し、発展させ、さら に個性豊かな文化の創 造に努める人間を育成 する	エ 民主的な社会及び国 家の形成発展に努める人 間を育成する	オ 平和的な国際社会の 実現に貢献できる人間を 育成する	カ 未来を拓く主体性のある 日本人を育成する	キ 道徳性を養う
現代文	「高潮舟」						「ゼロ薄きのゴーシュ」
国語表現	小論文（医療）	小論文（生活・社会）	小論文（日本文化）		小論文（環境）	小論文（福祉）	小論文
古典研究			古典研究（古文分野）				
現代文研究	医療・福祉のテーマの論文	医療・福祉のテーマの論文	国際化分野の論文 日本語・日本人分野の論文		環境分野の論文 科学技術分野の論文 情報・メディア分野の論文	国際化・福祉分野の論文	生活・社会分野の論文
古典講読		伊勢物語 源氏物語 大鏡					
世界史A			「東アジアの成立」 「鮮文の移住と交流」 など日本の精神風土が世界とどう関連しているか				
現代社会	生命の尊重	人間の尊厳と平等	日本の生活文化と伝統	自由・権利と責任・義務	環境保全と倫理	地域社会の変化と住民の生活	青年期の課題
日本史研究			〈史料問題・総合問題演習〉「日本史教史」「日中関係史」など				
社会研究							
地域総合研究			瀬戸田の歴史			瀬戸田の産業・暮らし	
基礎数学			「日本人」～文化の継承～（「和算」の学習）				
応用数学							
数学Ⅲ				様々な考え方ができる課題に対して、複数の生徒が自らの考え方を説明する。その考え方を受け入れるとともに、自らの考え方を深める			
数学B				様々な考え方ができる課題に対して、複数の生徒が自らの考え方を説明する。その考え方を受け入れるとともに、自らの考え方を深める			
生活科学							
化学Ⅱ							
生物Ⅱ							
化学ⅠB							
物理ⅠA							
保健体育			体育祭活動				
野外活動			野外散策				
海辺活動	スクーパダイビング実習及び講義 安全教育	スクーパダイビング実習及び講義	レポート作成		スクーパダイビング実習及び講義 安全教育	スクーパダイビング実習及び講義 安全教育	
演奏法							
ソルフェージュ							
ビジュアルデザイン							
素描							
構成							
実用書道			古典を学習することで、古の書風・筆使いを学び、それをもとに自らの書表現をもつ				
英語Ⅱ	ローレンス博士の動物観	宮沢賢治の生き方 医師の仕事				宮沢賢治の生き方（社会への貢献） ジューコのサッカー人生（自己実現） 医師の仕事（国際貢献）	
ライティング			祭り（日本の文化）		情報 環境		進路
オールコミュニケーション			異文化理解		環境問題		
リーディング							
家庭看護・福祉	健康と病気 （高齢社会と健康問題）	健康と病気 （家庭看護）					
総合実習			和食の構成とマナー		健康と病気 （高齢社会と健康問題）		
インターンシップ						清掃活動 お礼の手紙 HP作成	
情報処理						様々な仕事について調べ、自分の適する職種についてパワーポイントで発表	自己紹介文作成（性格判断・適性検査を行い、自分の認識を深める）
商業数理							
文書処理							

3 学年

道徳性を育成する視点を明確にした授業の実施

公開授業 (H16. 11. 10)

教科名	教科担当	単 元 名	対象クラス
国 語	渡本多賀子	詩「森夕子」	1 年生
	及川ひさ子		
	九十九ゆかり		
情報 A	村上 貴之 森田 百花	瀬戸田町における 人口ピラミッドの作図と その意味	2年1組
家庭 科	林 和子 段 英幸	「食生活の設計と実践」 地産の産物を取り入れた 調理	2年2組
現代 社会	宮地 秀実	「生命の尊重」	3年1組
世界史 A	永井 定	第二次世界大戦後の 世界政治 「冷戦の拡大と 東アジアの動向」	3年2組

高等学校版心のノートの作成

心の書きとめシート



本誌活動の正確性を確保する観点から明確にした読者
 について、二番目のシートを記入し、自分らしい確
 りな生活を送るにつれ、自分らしい発展させていくこ
 とができる。
 自ら学ぶ習慣を身につけて学習前に取り組む一冊の活
 よりよく活用できる。

資料をご覧ください

心の書きとめシート

NO. 1

(活動編)

2年 2組 3番 氏名

★行事名★

PTAとの合同除草作業 (花の植付け作業)

★実施月日★

9月 5日 (日)

★実施場所★

本校

★思い★

(花の種をもらったときの気持ち)

本当に花を育てることができるのかという不安な気持ちだった。

(花を育てているときの気持ち)

日に日に芽がでてきて、毎日見るのが楽しかった。

(花を育て終えたとき (学校で植えたとき) の気持ち)

満足感と達成感でいっぱいだった。

(自分の保護者又は大人の方の姿を見て感じたこと (感動したこと))

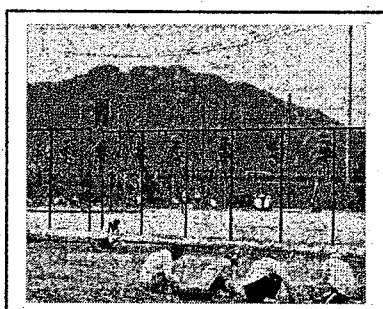
保護者が使っている学校で、朝早くから一生懸命除草作業していただいていると思った。

(クラスの仲間を見て感じたこと)

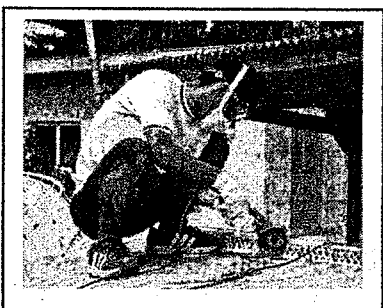
お互いの「ランド」をきれいにするために一生懸命たくさんの方を抜いた。

(今回のような行事を行っている学校は全国的にも数少ないですが、この事についてどう思いますか)

学校のためにはすごくいいし、保護者との交流ができていいと思います。でも、夏休み中にした方がいいと思う。



作 業 風 景



心の書きとめシート

NO. 3

(活動編)

1年 2 組 番 氏名

★行事名★

体育祭 (集団行動)

★実施月日★

10月 2日 (土)

★実施場所★

本校

★思 い★

(集団行動の練習 (授業) をしているときの気持ち)

みんなできろえろのはとてもすいかい。
中学生の時ちがって大変だなと思った。

(練習がうまくいかなかったときの気持ち)

どうしてみんながそろったのか。
そろったのはなぜなのか。

(体育祭本番の気持ち)

行進はそろったのか。という不安。
みんながそろってできるか。

(集団行動は、自分勝手な行動をすることなく、周りの仲間を気にしながら行うことが大切です。
このことを気をつけながらできましたか。)

できた ・ できなかった

(その理由は何ですか)

行進の時に周りを気づかいながら見てあげたから。

(集団行動の演技を行ってよかったですか)

よかった ・ 別に何も思わない ・ よくなかった

(その理由は何ですか)

みんなが周りを気づかいながらそろってできたから。

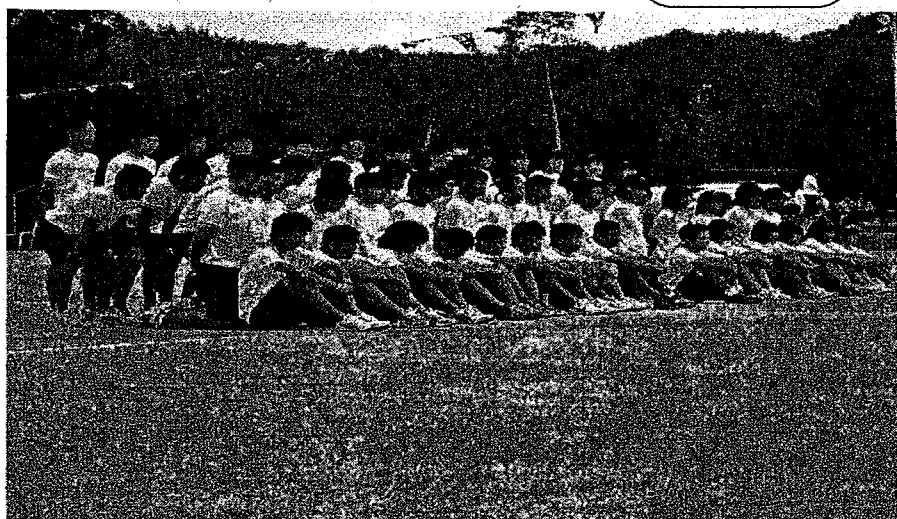
(体育祭でこのような集団行動をしている学校は県内でもとても珍しいですが、このことについてどう
思いますか)

ほとんどの学校でけろえろと思う。
来年もぜひ。



集団行動

体育祭



心の書きとめシート

NO. 2

(授業編)

3年 1 組 番 氏名

★科目名★

現代社会

★実施月日★

11月 10日 (水)

★実施場所★

本校 3年1組教室

★思 い★

(自らの命と他人の命のどちらをとるかという極限の選択を迫られた時、あなたならどうしますか。)

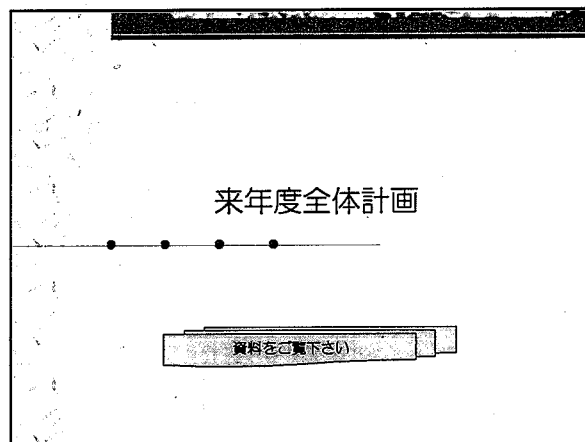
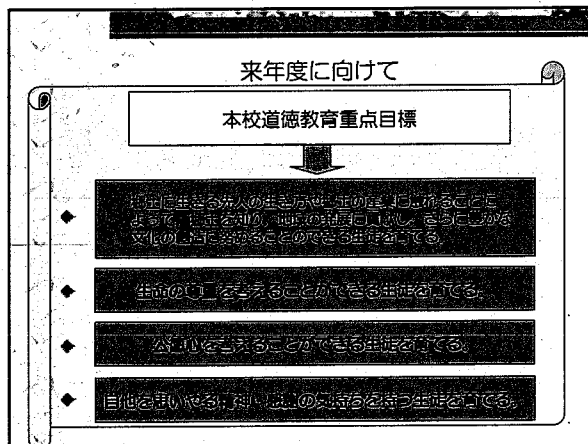
その場になってみないと分からないけど、自分の命を捨ててまで他の人の命を救おうとは思わない。多分、自分の命を選ぶと思う。

(『必死に祈った「命を助けて」』の投書文を読んで、どのようなことを思いました。)

投書文を読んで、私も同じ考えだと思った。集団自殺なんて無意味なことだと思ったり、死んだところで何が解決するんだろうと思う。生きていたら、悲しいことや辛いことや苦しいことよりも楽しいことの方が多いのにはと思う。死んでしまうなんてもたないかと思う。投書文を読んで感動した。

(今日の授業を通じて考えたこと、感じたこと、疑問に思ったことや、授業に対する意見、感想を書いてください。)

今日の授業はいろいろ考えさせられた。あんな風に新聞記事が振り返ってみると、本当に人の生命に関わる事件が多かったんだなと思った。あらためて、生命について考える貴重な時間だったと思う。今日の授業が一番驚いたのは、生き物は死んだら生き返る > 生き物は死んだら生き返らないというアンケートの結果だった。私たちが小学生のころには考えられなかったことが今起きているということに驚いた。あとは、交通事故で死ぬ人より自殺で死ぬ人の方が多いということにも驚いた。もっと命を大事にしていこうと思った。私ももっと自分の命を大事にしようと思った。



平成17年度 道徳教育全体計画

広島県立瀬戸田高等学校

生徒の実態
おおらかで、人なつこいという良い面があるが、その反面、向上心や競争心にやや欠けるため、学校や地域に対する自信や誇りを持つことができない生徒が多い。また、人なつこさの延長で一部で規範意識が十分でない生徒も見受けられる。

地域の特性
柑橘と造船そして耕三寺や平山美術館のある島として知られ、近年は、しまなみ海道の開通などにより、観光と文化についても様々な施策に力を入れており、町内には2つの小学校と2つの中学校、およびこれら2つの中学校の卒業生の半数以上が進学する瀬戸田高校があるが、いずれの校種においてもこれまで、地域が学校を支え、学校が地域を支える形で、地域に根ざした特色ある多くの教育実践がなされてきた。

校 訓
自 主
自 立
自 愛

関係諸法規等
・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領
・その他関係規則・準則等
・広島県教委の諸施策

スクールアイデンティティ
STEP UP ～絶え間ない向上心～
・Challenge 果敢に挑戦しよう
・Change 自己変革しよう
・Competition みんなで競い合おう

目指す生徒像
・確かな学力をつけ、進路希望を達成できる。
・地域と連携し、地域社会の期待に応えることができる。
・様々な目標にチャレンジし、自分を向上させることができる。
・社会の一員としての役割を自覚し、ルールやマナーを身につけることができる。

瀬戸内一美しく輝く学校づくり
美しく：誠の心を持つ・道徳性を養う・美しい環境を作る
輝く：たくましく生きる力をつける・学力を向上させる

家庭・地域との連携
・瀬戸田高校道徳教育推進協議会
・文部科学省指定平成16～18年度瀬戸田地域キャリア教育推進事業
・インターンシップ
・総合的な学習の時間を通して、家庭・地域との連携をさらに深める。

近隣校との連携
・保育園へのインターンシップ・読み聞かせ
・小学校への職場体験・読み聞かせ
・中学校との授業交流
・小中学校音楽会への参加
・インターンシップ・ナルスクールへの参加
・部活動合同練習

道徳教育の目標【高等学校学習指導要領総則第1章第1款の2】
人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かし、豊かな心をもち、個性豊かな文化の創造と民主的な社会及び国家の発展に努め、進んで平和的な国際社会に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養う。

広島県指導の目標
・豊かな心を育むひろしま宣言 ～育てよう「心の元氣！」～
すべての子どもたちが生き生きと夢や希望を語ること・社会の一員としての自覚を持ち、たくましく成長していくことを願い、学校・家庭・地域で力を合わせ、子どもたちの「心の元氣！」を育てる
・子育て三原則 ～ときめこう、ふんばろう、つながろう～

道徳教育重点目標
・郷土に生きる先人の生き方や産業に触れることによって、郷土を知り、地域の発展に貢献し、さらに豊かな文化の創造に努めることのできる生徒を育てる。
・生命の尊重をすることができる生徒を育てる。
・公徳心を考えることができる生徒を育てる。
・自他を思いやる精神・感謝の気持ちを持つ生徒を育てる。

生徒指導
・多様な活動ができる場面を構成し、指導することによって達成感や成実感を体験させ、自己存在感を与える。
・集団や個人として考える機会や時間を与えたり、競争と協同の場面を作ることにより、共感の人間関係を作る。
・自ら課題を見つけそれを追求し、考え判断する機会を与えることにより、自己決定の場を作る。

各学年の指導目標		
1学年	2学年	3学年
・節度と調和のある生活習慣を身に付け、社会のルールやマナーの大切さを理解させる。 ・地域にかかわる活動等を通して、郷土に触れる。	・集団での体験活動等を通して、互いに認め合い協力し合いながら、主体的かつ誠実に行動できる態度を養う。 ・個人又は集団で、地域とのふれあいを積極的に進め、郷土の良さや美しさを体感し、自分の在り方生き方を考える。	・集団の一員としての役割や義務を理解し、公徳心や社会的連帯感の自覚を高める。 ・地域での職場体験学習や高齢者とのふれあいを通じて、先人の生き方を学び、地域の発展に貢献できる能力を養う。

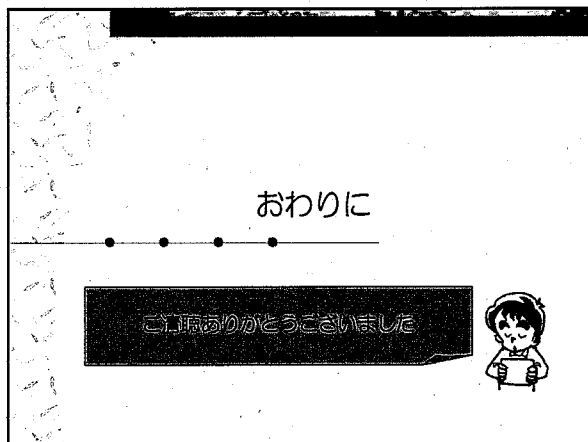
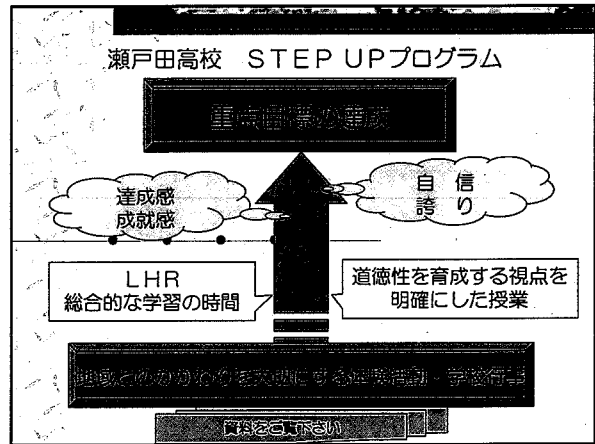
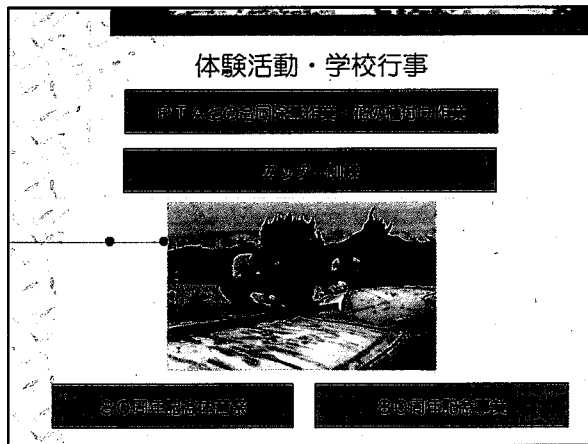
心の書きとめシートの記入
・体験活動や道徳教育の観点を含んだ授業について、書きとめシートを記入し自分らしい在り方生き方を見つけ自分らしく発展させていくことができる。
・直面する課題や悩みを主体的に取り組み、機やかによりよく成長できる。

特別活動
望ましい集団活動を通して、自主的・実践的な態度を育て、人間としての在り方生き方の自覚を深め、自己を生かす能力を養う。
ホームルーム活動
学級集団の一員としての自覚を高め、集団生活に必要な資質や態度に関する学習を通して、公正・協力・責任などの態度を養い、道徳教育の基礎を培う。
生徒会活動
異年齢集団による自主的・自治的な活動を行い、学校生活の充実や改善を図る。自発的・自治的な活動やその他の学校行事を通して、規則の遵守や協力の精神を養うとともに、愛校心や学校への所属感を深め、より良い校風の確立と学校の伝統の継承、発展などを図る。
学校行事
学校生活の充実と発展につながる体験活動等を通して、思いやりの心、奉仕の精神、公共の福祉、心身の健康、協力、責任、公徳心、勤労等の道徳性の育成を図る。

総合的な学習の時間
地域とのかかわりのある様々な体験活動を通して、自らを課題を見つけ、学び考え、主体的に判断し、解決する能力を育てる。学び方や物の考え方を身につけ、問題解決や探究活動を通して、自分の在り方生き方を考えることができるようになる。
職業体験・社会人講話
地域に住む先人の生き方や職業を見る聞く・体験することによって、職業観や勤労観を育成し、向社会的な精神を養うとともに、地域を知り、地域に貢献できる生徒を育てる。
ボランティア体験・地域ふれあい体験
思いやりの心や感謝の気持ちを育てる礼儀を学び、ルールやマナーを守ることができ生徒を育てる。
ディベート・課題解決学習
個人又は集団としての課題を見つけ、論理的に思考しながら、その解決を目指すしたり、発表したりする能力を養う。

キャリア教育
一人一人の勤労観・職業観を育成するために将来設計能力・情報活用能力・人間関係能力・意思決定能力を育てる。
将来設計能力
夢や希望を持って、将来の生き方や生活を考え、社会の現実を踏まえながら前向きに自己の将来を設計する。
情報活用能力
学ぶこと、働くことの意味や役割及びその多様性を理解し、幅広く情報を活用し自己の進路や生き方の選択に生かす。
人間関係能力
他者の個性を尊重し、自己の個性を発揮しながら、様々な人々とコミュニケーションを図り、協力・共同して物事に取り組む。
意思決定能力
自らの意思と責任でよりよい選択・決定を行うとともに、その過程での課題や葛藤に積極的に取り組み、克服する。

各 教 科			
国 語	数 学	理 科	情 報
互いの立場や考えを尊重し、言語を通して適切に表現したり、的確に理解したりして相互伝達・相互関係を進めていく能力を養う。問題を解決しようとする創造的な思考力や物事を深く、広く、豊かに感じ取り、味わうことのできる能力を養う。国語を尊重し愛護する態度を育てる。	数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深めるとともに、課題に対して、協力して解決していく姿勢を身に付ける。世の中的事象を論理的に考察分析できる能力を育てる。	自然に対する関心や科学的な探究能力や態度を育てることにより、感動する豊かな心や科学的な自然観を育成する。また、自分の住む地域の自然環境を観察し、考察することにより、地域に対する関心を高め、地域の発展に貢献できる資質を養う。	情報及び情報技術を活用するための知識や技能を習得し様々な情報に対して科学的な見方や考え方を養う。様々な情報や情報発信におけるモラルを守り、個人又は集団としての礼儀や心構えを養う。
地理歴史	外国語	保健体育	芸術
我が国・世界の形成の歴史や生活・文化の特色についての認識・理解を深め、国際社会に主体的に生きる民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。	外国語の学習を通じて、広い視野をもち、国際感覚や国際協力の精神を育成するとともに、言語や文化に対する感受性を高める。また外国語の使用を通して、相手の意向などを理解し、自分の考えを伝えることに積極的に取り組む態度を育成する。異なる文化をもつ人々を理解し、個人や日本人としての自分を表現することを通して、それらの人々と共に協同して生きていく態度を養う。	健康の保持増進のための実践力や体力の向上、運動における競争や協同の経験を通して、節度を守り、節制に心がけ、調和のある生活を送る基礎を培うとともに、公正な態度や規則を守り、協力して責任を果たす態度を育て、集団の一員としての役割や責任を果たすことを身に付ける。	芸術の幅広い活動を通して、感性を高め、豊かな情操を養い、道徳性の基礎を培う。
公民	家 庭		
広い視野に立って、社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、民主的、平和的な国家・社会のありよう形成者として必要な公民としての資質を養う。	人間の健全な発達と生活の営みを総合的に捉え、生活に必要な知識と技術を習得させ、家族を思いやり、お互いに尊重し、協力して家庭や地域の生活を創造する能力・実践力を育てる。		



瀬戸田高校 STEP UPプログラム
～「瀬戸内一美しく輝く学校づくり」を目指して～

【1学年】

